

# わが修二校



平成28年度 第9号

平成29年2月1日  
京都市立修学院第二小学校  
校長 川口 正二

## 2月のことば

今月は「人の最大の喜びは貢献することにある」としました。

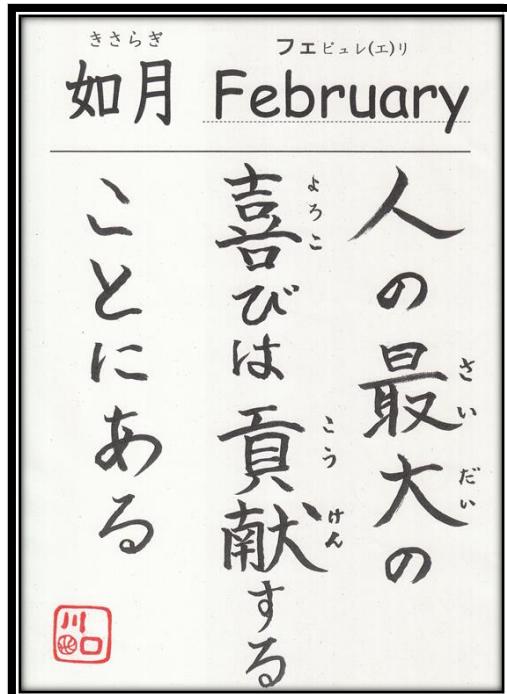
朝会では子ども達に次のような話をします。「人が自分の人生を心豊かで幸福なものにしたいと願うのは自然な欲求であり、生きるための大きな目的です。一方、人間は社会の中で生きるものであり、一定の社会的役割、責任も担います。我々人間は自分自身の願いがかなった時や、誰かの役に立つなど誰か他の人にあるいは社会的に貢献できた時に喜びを感じます。どちらも人間として生きていく上で大切な感情です。

12月には『自分を大切にできる人が人を大切にできる人だ』と書きました。自分を大切にすることは、心豊かに幸福に生きることであるとも言えます。そして、考えてみると人が自分の喜びとして最も大きく感じるのは、実は人を大切にして、まわりの人や社会ために役立った時の話です。ちょっと難しい話になりましたが、自分と自分のまわりの人や地域との関わり方などについて考えてみて欲しいと思います。

## 6年生校外学習 ~ご協力ありがとうございました~

「修二だより」にもありますように、1月10日(火)冬休み明けの初日でしたが、6年生は市内めぐりの学習を行いました。急なご案内にもかかわらず、6年生保護者の皆様には子ども達のチェックポイント通過や安全の確認のために多数ご協力いただきました。本当にありがとうございます。

今回、例年と異なる形での実施となりました。と申しますのは、例年京都市産業観光局から「京都の小学6年生のための『京都再発見帖』」なるものが発行され、市内の小6生は無料で市内の世界文化遺産14か所を見学できるのですが、今回本校では初めてこれを利用することで、保護者の皆様から徴収させていただく費用を有効に使い、子ども達に少しでも多くの見学できる場所を確保するようにいたしました。ところが、この「京都再発見帖」は、その年も発行されるのか、有効期間に児童の登校する日が含まれているのかがわかるのが12月中旬で、年度当初から計画に組み込みにくい面がありました。今年度は幸いに1月10日が有効期間の最終日で、再開日の朝会を11日にずらす形で利用して実施することができました。来年度以降は円滑に運営できるよう計画していくたいと考えています。



## 漢字検定～5・6年生は修学院中学校で～

1月28日（土）午前、本校と修学院中学校を会場に漢検検査が行われました。1～4年生34名は本校で、5、6年生7名は修学院中学校で受検しました。6月には本校独自で実施していますが、例年今回の時期の漢検は小中一貫教育の取組の一つとして修学院中学校の学校運営協議会の皆様にお世話いただき、5、6年生は中学校に足を運んで他の修中ブロックの小学生や中学生と一緒に受検しています。3月には結果が届きます。また、3月には算数検定を実施します。たくさんの人々に受検して欲しいですね。



＜左：本校での受検の様子 右：修学院中学校での受検の様子＞ \*ホームページもご覧ください。

## 京都市学校安全ボランティア講習会

1月24日（火）に京都市総合教育センターで「京都市学校安全ボランティア講習会」が開かれ、本校区からは修二見守り隊の中崎さんと川口が受講してきました。警察の方から聴いたお話の中で特に大事だと感じたのは「登下校の安全を守るために重要なのは、子どもが自分で安全を判断できるようになること。見守り活動では、子どもが道路を横断する時、車両の通行を優先させ、子どもは車両が通過するまで待たせ、安全であることを確認してから横断させるようにしてください」というお話でした。

今後も児童の安心・安全に努めてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

## 「修ニッ子」の活躍

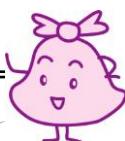
京都府読書感想文コンクール … 9名が入選。その内、6年生Gさんが佳作受賞。

京都市小学校児童書き初め展 … 3年生Oさんが特選。1年生～6年生・に組7名が入選。

ドリームバンド … 1月28日（土）ロームシアター京都にて第24回京都市鼓笛フェスティバルに出演。素晴らしい演奏を披露しました。

スポーツ少年団サッカーチーム … フットサル「かんぽ生命京都支店杯アンダー11」で3位獲得。

スポーツ少年団バレーボール部 … 現在、2月・3月に行われる大会に向けて総勢37名で頑張って練習しています。



京都はぐくみ憲章  
社会のあらゆる場で実践し、  
行動の範を広げましょう！

この印刷物が不要になれば  
「雑がみ」として古紙回収等へ！